

## 令和2年度 第1回神戸市校区調整審議会 議事要旨

(北区小学校の指定学校の変更を認める地区の指定について)

質 問	説 明
<p>バス通学になっても山田小学校へ通いたいといった声はあるのか。</p> <p>また、希望選択制を実施した場合の他校からの希望者数の見込みはどのくらいになるのか。</p>	<p>山田小学校校区の地域の方々から、児童が希望すれば山田小学校へ通えるような制度を作って欲しいという要望を教育委員会に対していただいた。</p> <p>また、山田地域の方々が発谷小学校や谷上小学校に通う児童の保護者に対して簡単なニーズ調査を行った結果、10数名が山田小学校への通学を検討されている。</p>
<p>山田小学校は、どのくらい受け入れが可能なのか。</p>	<p>教室数としては、1学年1学級を前提とした規模になっている。</p>
<p>山田小学校の設立年や伝統文化等の特色について知りたい。</p>	<p>設立は明治6年である。</p> <p>特色としては、田植えや稲刈り体験、史跡めぐり等を授業として取り組んでいると聞いている。</p>
<p>バス通学をする際の通学費について補助等はあるのか。</p>	<p>神戸市では、指定されている学校まで2km以上距離がある児童に対してバス通学を認めており、通学費の援助も行っている。</p> <p>今回の希望選択制においても、援助を行えるよう検討を行っている。</p>
<p>バス通学の場合、バスに乗っている間は安全が確保されているが、徒歩で通学する場合、道幅も大変狭く危険である。地域の中で、児童の登下校時の見守り等の安全対策はどのようになっているのか。</p>	<p>見守り等受け入れ態勢について地域と意見交換を行っており、地域でも前向きに検討を行っている。また、現在でもバス停周りでは保護者やPTAの方による見守りを行っていただいております。今後も引き続きお願いしたいと考えています。</p>
<p>西区も北区と同様、農村地帯があり山田小学校と同じようなケースが考えられると思うが、西区からそのような話は出ていないのか。</p>	<p>西区の地域から具体的な話は今のところ聞いていない。</p> <p>今後、地域から相談があった際には、区役所とも連携し地域と意見交換を行うなど、前向きに検討していきたい。</p>
<p>通常の指定学校の変更と希望選択制の制度の違いは何か。</p>	<p>通常の指定学校の変更は、指定されている学校まで離れているなど（小学校の場合は2km以上、中学校の場合は3km以上）の要件を満たし、両学校長の承諾を得られた場合に限り指定学校ではない学校に通うことができる制度である。</p> <p>希望選択制は、あらかじめ教育委員会が包括して定めた校区内の児童が学校を選択して通うことができる制度である。</p>
<p>意 見</p>	
<p>地域の要望を聞く機会があったが、指定学校の変更を認める地区の指定について切実に望んでいた。</p> <p>地区でまとまって登校するというような配慮があれば、徒歩通学でもバス通学でも心配することはないのではないかと。また、良い意味で児童の世界が広がるのではないかと。</p> <p>箕谷小学校・谷上小学校・山田小学校の3校が共に発展することが1番良いことである。</p>	